

平成28年度村政懇談会 地区自治会質問内容

中丸地区自治会

<p>質問事項 (題 目)</p>	<p>村道・勝木田下の内線の建設に伴う交通事故増加の懸念について</p>
<p>質問要旨 (内 容)</p>	<p>・現在、村道勝木田下の内線が建設中である。これは、村道駆け上がり動燃線から村道駅東大通り経由で県道62号線（原研通り）まで結ぶものと認識している。</p> <p>開通に伴い、特に朝晩の交通量が増加することが予想される。中丸小学校、東海南中学校、東海中学校へ通学する生徒への影響や交通事故の増加が強く懸念されるところである。</p> <p>交通安全対策について村としてどのように具体的に取り組むのかお聞きしたい。</p> <p>また、少なくとも村道勝木田下の内線と村道駆け上がり動燃線、村道駅東大通り及び県道62号線（原研通り）との交差点での交通事故の防止のためそれぞれの交差点に車輻感応式信号機の設置を是非、お願いしたい。</p>
<p>回答</p>	<p>(都市整備課)</p> <p>村道勝木田下の内線は、中央土地区画整理事業地の骨格を成し、地域防災計画における避難道路となる重要な都市計画道路でございます。</p> <p>現在までの概況ですが、原研通りから石橋向荒谷台線までの区間については、区画整理事業の進捗状況に合わせて整備する計画となっております。そこから駈上り動燃線までの区間については、中央土地区画整理事業において鋭意整備中でございます。</p> <p>区間ごとの工事状況でございますが、石橋向荒谷台線から駅東大通りの区間につきましては、橋梁の建設中であり、橋自体の完成は今年の10月を予定しておりますが、橋梁脇の盛土工事等に来年度以降も時間を要します。昨年度からは原電滝坂住宅脇の道路築造工事も進めており、今年度は根崎地区付近まで延伸予定となっております。しかし、根崎地区の道路予定地における移転対象家屋が10軒以上ありますので、道路の築造には最短でも来年度以降2ヵ年ほどかかる予定です。次に、駅東大通りから駈上り動燃線までの区間についてですが、今年度は駈上り動燃線および駅東大通りとの交差点改良工事を行い、来年度の供用開始を目指しております。</p> <p>来年度の供用開始に伴う安全対策についてですが、周辺には文教地帯として村内の重要施設が多く存在しており、中丸小学校および東海南中学校、並びに東海病院などがあり多くの方が利用する交差点となります。このことから、村においても安全のために信号制御が必要と考えており、平成26年度に信号機設置を要望しているところでございます。しかし</p>

	<p>ながら、昨今の経済状況により県警においても限られた予算の中で優先順位を精査していることから、工事着手に至っていない状況です。村としましては、真に必要な優先設置箇所であることを茨城県警察本部へアピールするため、交通量調査の実施や交差点を利用する通学児童の人数などの基礎資料を整理し、早期の信号機設置に向けて継続的に要望しているところでございます。</p>
--	---

平成28年度村政懇談会 地区自治会質問内容

中丸地区自治会

<p>質問事項 (題 目)</p>	<p>村道0202号線側溝等の改修と村道3184号線の現況舗装と側溝設置工事の要望について</p>
<p>質問要旨 (内 容)</p>	<p>第5次総合基本計画における「暮らしを支える社会基盤の整ったまちを作る」という重要施策で、道路や雨水処理施設を計画的且つ効率的に行うとっていますが、須和間地区の道路や排水施設の整備は特に遅れています。これまで6本の道路改良を要望してまいりました。</p> <p>(1) 村道0202号線の下り坂(200m)昭和50年代に舗装改良は、須和間区南から真崎浦圃場を經由して川根や足崎、高野方面に抜ける両側側溝には、コンクリート蓋もグレーチングも無く、落ち葉や土がつまり、腐敗して異臭さえ出る有様です。須和間区は、年2回の草刈と側溝の浚渫をしていますが、近年の豪雨で直ぐ泥や落ち葉が溜まり路面に氾濫する為に、スリップ事故が多発しています。通勤者の朝夕の交通量も多く、両側を通行する一般住民の安全の確保が出来ない状態です是非側溝の拡張と蓋の設置をお願いいたします。</p> <p>(2) 村道3184号線(須和間区精進洞～至小坏松夫氏前の道路)は、真崎浦圃場に通じる村道で、唯一舗装されていない道路です。それは昭和63年12月に、笠松須和間路線の計画が都市計画道路に決定したことで、村道3184号線が接近しているという理由で、舗装工事が見送られてしまったままに成っています。地元住民は、雨が降るたびに側溝のない道路はぬかるみがひどく車両が溝にはまって動けなくなる事故や幅員が狭いので対面交通が出来ない状況にあります。また、側溝の設置は、精進洞付近の湧き水も豊富なので、近年の温暖化による圃場の水不足の水源確保にも役立つと思います。さらに近年は、近くに部原工業団地ができており状況は違っています。住民本位の基盤整備の観点からも一刻も早い側溝をつけた道路舗装工事を実施するよう要望いたします。</p>
<p>回答</p>	<p>(都市整備課)</p> <p>まず、須和間区での年2回の草刈と側溝の浚渫を行っていただいておりますことに、感謝申し上げます。</p> <p>ご質問の村道0202号線の側溝につきましては、清掃のしやすさなどを考慮して、蓋掛を行っておりません。側溝に落ち葉や土がつまり、腐敗して異臭さえすることで、ご迷惑をおかけしております。村としては、まず原因のひとつである落ち葉について、村道上の樹木の剪定等をおこないたいと思います。その後状態を見て更なる対策を講じてまいります。</p> <p>二点目の村道3184号線から村道3183号線(須和間区精進洞～至小坏松夫氏前の道路)は、真崎浦圃場に通じる村道で、途中から舗装されていない道路の現場を確認してまいりました。大型の農耕車の通行</p>

にも支障が予想されますことから、通行に支障のないような対策を検討してまいります。

精進洞付近の湧き水が豊富とのご意見を頂いております。また、希少な野生生物の生息・生育が確認されていることから、途中となっている側溝の整備につきましては、関係者と協議をしながら整備手法を講じてまいります。